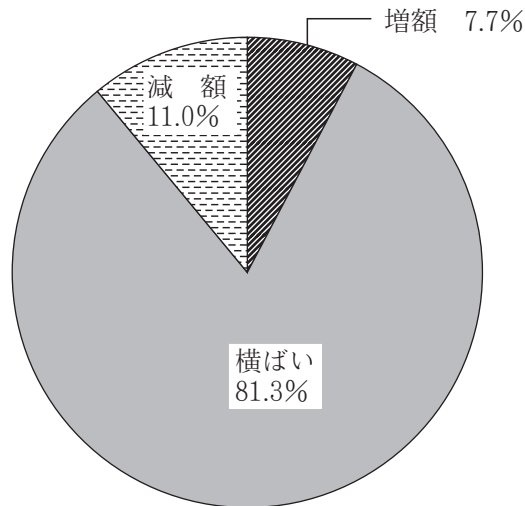


2007.6
No. 124

調査レポート

平成19年夏季
県内民間ボーナス支給見通し
－ 横ばい傾向が続く見通し －

夏季民間ボーナス支給見通し（全産業）



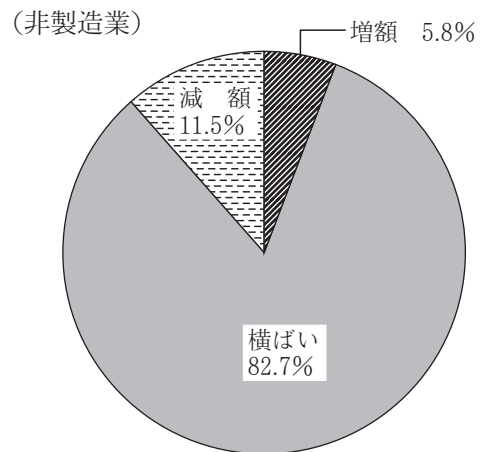
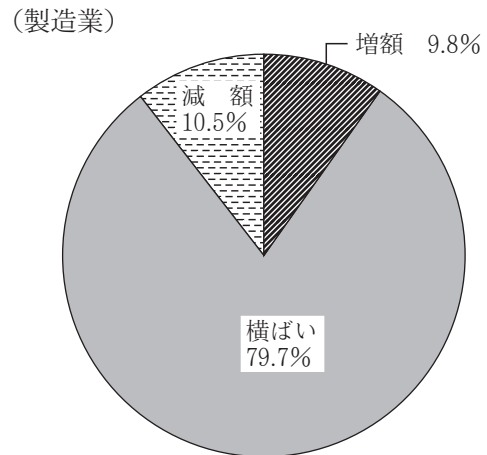
「第62回県内企業経営動向調査」から

○ 企業アンケートからみた 民間ボーナスの支給見通し

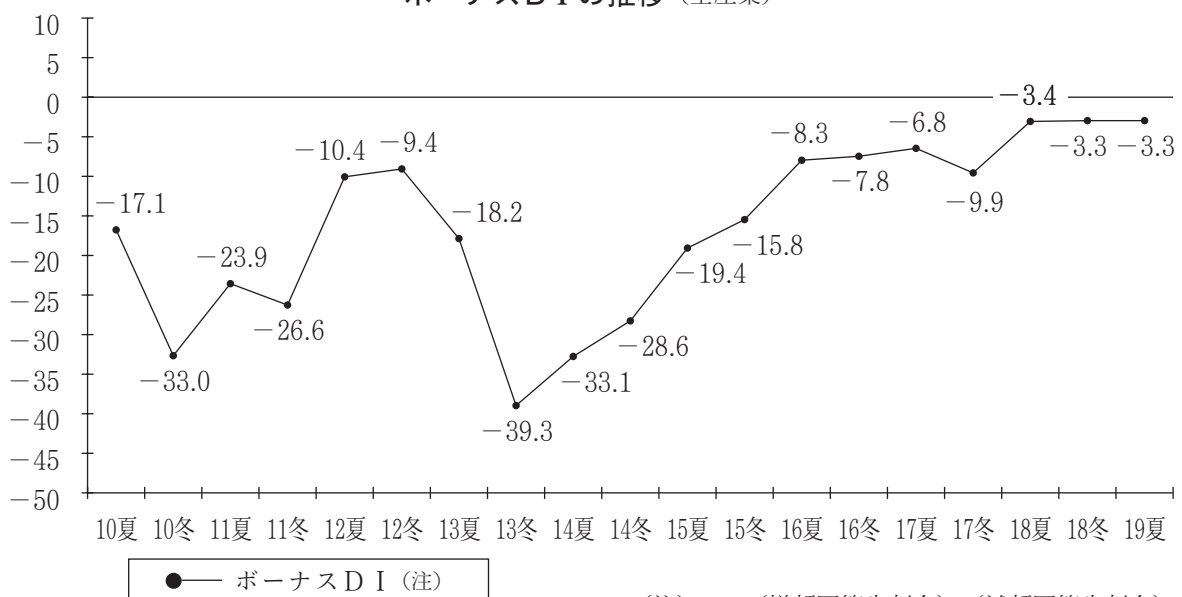
当行の第62回県内企業経営動向調査（4月上旬実施、回答企業311社）によると、今夏のボーナス支給予定額は、昨夏の支給額に対し「増額」回答先割合が7.7%（昨夏調査8.9%）、「横ばい」回答先割合が81.3%（同78.8%）、「減額」回答先割合が11.0%（同12.3%）となった。この結果、夏季のボーナスDI（「増額」回答先割合－「減額」回答先割合）は△3.3（昨夏△3.4）となった。ボーナスDIは平成13年を底にマイナス幅を徐々に縮小しており、長期的には改善傾向にあるものの、ここ1年は横ばいとなっている。

県内の景気は緩やかな回復傾向が続いているが、今回の調査結果をみると、ボーナス支給に対しては引き続き慎重な姿勢が窺われた。

夏季民間ボーナス支給見通し



ボーナスDIの推移（全産業）



(注) DI = (増額回答先割合) - (減額回答先割合)

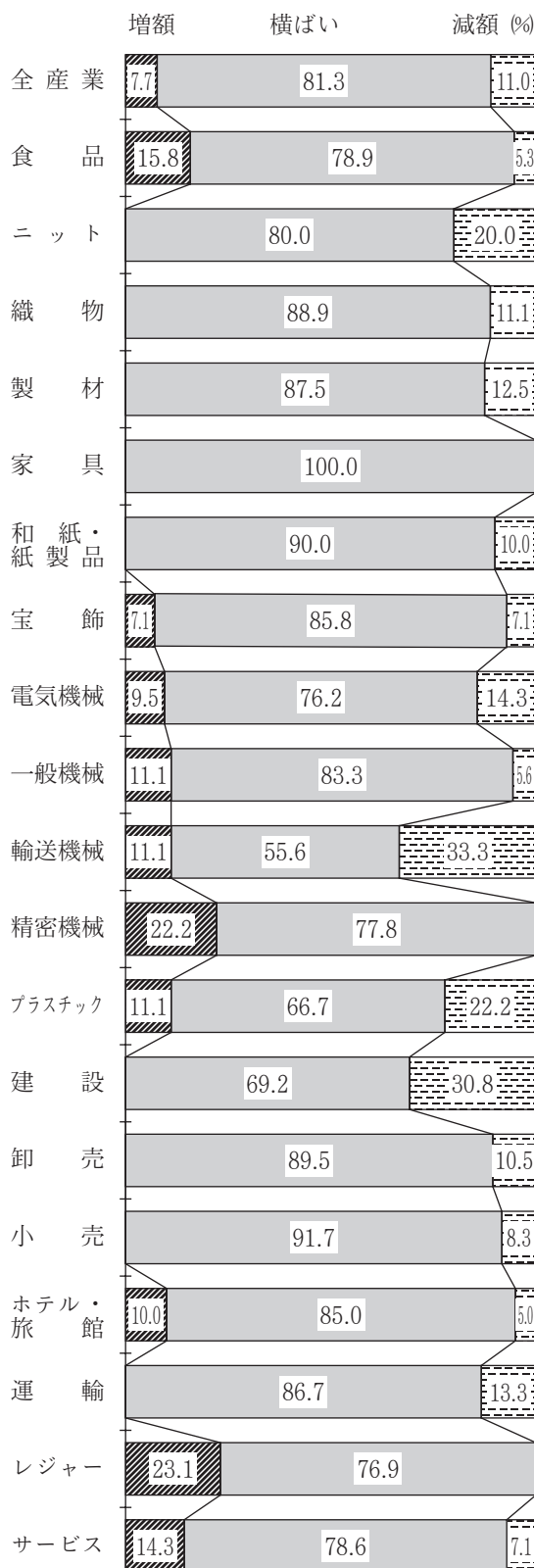
県内企業の間では、技術者を中心とした労働力の確保が課題となっている。中小企業を中心に新卒採用が難しく、雇用対策として賃金など待遇面も見直しがなされている。しかし、その一方で、原材料価格の高騰、競争激化など中小企業を取り巻く経営環境は厳しく、先行きについても楽観視できない状況が続いている。そのような環境下、ボーナス支給に対しても積極的に増額していくことは難しく、慎重な姿勢をとらざるを得ない状況が続いているものと思われる。

業種別にみると、製造業のボーナスD Iは $\Delta 0.7$ であり、昨夏(1.4)のプラスからマイナスに転じた。ボーナスD Iが改善した業種は精密機械、宝飾、食品、和紙・紙製品の4業種であった。一方、悪化した業種は輸送機械、電気機械、プラスチックなどの6業種であった。

原材料高など厳しい経営環境が続くなか、機械工業やプラスチックなどでボーナスD Iが悪化しており、ボーナス支給に対する慎重姿勢が強まっていることが窺われた。

非製造業のボーナスD Iは $\Delta 5.7$ であり、昨夏($\Delta 8.1$)からマイナス幅が縮小した。ボーナスD Iが改善した業種はレジャー、サービス、ホテル・旅館など5業種で、特にレジャーの改善が目立った。一方、悪化した業種は運輸、小売の2業種であった。

平成19年夏季民間ボーナスの業種別支給見通し



山梨中銀

夏期ローン

〈お取扱期間〉
平成19年6月1日(金)～平成19年8月10日(金)

中小企業・個人事業主のみなさまの事業発展にお役立ていただく
ためのご融資です。

賞与資金など、夏期資金としてお気軽にご利用ください。

| | |
|----------------|---|
| お申込み いただける方 | 中小企業および個人事業主の方で、1年以上同一事業 を営まれており、今後も継続して事業を営まれる方 |
| お使いみち | 事業に必要な運転資金 |
| ご融資金額 | 1,500万円以内（無担保の場合は、1,000万円以内） |
| ご融資期限 | 平成19年10月31日(水) |
| ご返済方法 | 分割返済または期日一括返済 |

※審査の結果によってはご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
詳しい内容や金利については担当者または窓口までご相談ください。

平成19年6月1日現在（宮統）

発行 山梨中央銀行
編集 山梨中銀経営コンサルティング

〒400-0031 甲府市丸の内一丁目20番8号
☎ (055) 224 - 1032
E-mail : consult@yamanashibank.co.jp
山梨中央銀行 URL :
<http://www.yamanashibank.co.jp/>